

令和3年（行夕）第2号 執行停止申立事件

（本案：令和3年（行コ）第4号 発電所運転停止命令義務付け請求控訴事件）

申立人 14名

相手方 国（処分行政庁 原子力規制委員会）

参加人 関西電力株式会社

証 拠 説 明 書

令和3年3月31日

大阪高等裁判所第6民事部CE係 御中

相手方訴訟代理人 熊谷明彦

相手方指定代理人 石垣智子

新井吐夢

益子元暢

山門由美

古川善健

野田恵理華

加藤友見

田中浩司

藤 田 圭 祐

盛 野 拓 郎

坂 手 立

林 野 将 太

布 村 希 志 子

小 林 勝

柴 田 延 明

瀧 田 祐 介

前 澤 い ず み

坂 上 陽

笠 原 達 矢

大 城 朝 久

仲 村 淳 一

後 藤 堯 人

吉 田 匡 志

田 上 雅 彦

井 藤 志 暢

末 永 憲 吾

小 西 美 菜 子

小 久 保 舞

村 田 太 一

村 川 正 徳

田 口 達 也

正 岡 秀 章

大 浅 田 薫

小 林 源 裕

略語等は意見書の例による。

号証	標目 (原本・写しの別)	作成 年月日	作成者	立証趣旨
疎乙1	審査基準等	写し H29. 9. 11 (改正日)	原子力規制委員会	原子炉等規制法第43条の3の6第1項4号の「原子力規制委員会規則で定める基準」とは、設置許可基準規則で定めた基準を指すこととされていること
疎乙2	設置許可基準規則	写し R2. 1. 23 (改正日)	原子力規制委員会	実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の内容
疎乙3	設置許可基準規則の解釈	写し R2. 3. 31 (改正日)	原子力規制委員会	設置許可基準規則の解釈の内容
疎乙4	実用発電用原子炉に係る新規規制基準の考え方について	写し H28. 6. 29 (H30. 12. 19最終改訂)	原子力規制委員会	実用発電用原子炉に係る新規規制基準の考え方等
疎乙5	地震動審査ガイド	写し H25. 6. 19	原子力規制委員会	地震動審査ガイドでは、断層モデルを用いた手法に基づく地震動評価を行う際の震源特性パラメータについては、活断層調査結果等に基づき、推本レシピ等の最新の研究成果を考慮し設定されていることを確認することとしていること(推本レシピにおいて、地震の規模(地震モーメント)を設定する際に「入倉・三宅式」を用いている)。
疎乙6	推本レシピ	写し H29. 4. 27 (改訂日)	推本 地震調査委員会	推本レシピ(H29. 4. 27改訂版)の内容
疎乙7	レシピ解説書	写し H31. 2. 28	釜江克宏	推本レシピの意義、策定過程及び内容
疎乙8	基準地震動の策定に係る審査について	写し R2. 12. 16	原子力規制委員会	原子力規制委員会の基準地震動の策定に係る審査についての基本的考え方及び大飯発電所の基準地震動の策定に係る審査についての認識
疎乙9	経験式と地震動評価のばらつきに関する報告書	写し R1. 11. 29	京都大学防災研究所社会防災研究部門特定教授 川瀬博	震源断層面の評価等に相応の保守性・各種不確かさが考慮されている基準地震動策定において、経験式で得られた地震規模の値に更に上乘せしないとすることには合理性が認められること等
疎乙10	技術基準規則	写し H25. 6. 28	原子力規制委員会	技術基準規則の内容
疎乙11	「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈」の制定について(原規技発第2001159号)	写し R2. 1. 15 (改正日)	原子力規制委員会	技術基準規則の解釈の内容

号証	標 (原 本 ・ 写 し の 別)	目	作 成 年 月 日	作 成 者	立 証 趣 旨
疎乙12	耐震設計に係る工認審査ガイドの制定について	写し	H25. 6. 19	原子力規制委員会	耐震設計に係る工認審査ガイドの内容
疎乙13	重要度分類及び重大事故等対処施設の施設区分の基本方針	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	設計基準対象施設の耐震設計上の重要度分類及び重大事故等対処施設の施設区分についての基本方針
疎乙14	波及的影響に係る基本方針	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	設計基準対象施設及び重大事故等対処施設の耐震設計を行うに際して、波及的影響を考慮した設計の基本的な考え方
疎乙15	波及的影響を及ぼすおそれのある施設の耐震計算書(抜粋)	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	格納容器ボークレーンはCクラスの施設であるが、耐震設計においてはSクラスに適用される基準地震動による地震力でも落下しない旨評価されていること
疎乙16	関西電力株式会社大飯発電所の発電用原子炉設置変更許可申請書(3号及び4号発電用原子炉施設の変更)に関する審査書(抜粋)	写し	H29. 5. 24 (R1. 5. 15 修正)	原子力規制委員会	設計基準事故時に生じる荷重(事故が発生し長時間継続する事象)が考慮されていること
疎乙17 の1	基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要(抜粋)	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	関西電力株式会社は、19本の基準地震動に対し、それぞれ弾性設計用地震動Sdを設定していること
疎乙17 の2	基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要(抜粋)	写し	H29. 7. 18	関西電力株式会社	基準地震動の策定における検討用地震の選定過程において検討された、本件発電所敷地に大きな影響を及ぼしたと考えられる過去に起きた被害地震の応答スペクトルよりもSdの応答スペクトルがおおむね上回っていること
疎乙18	日本電気協会原子力規格委員会の活動状況について(一般社団法人日本電気協会HP)	写し	H29. 6 (R3. 3. 30 印刷)	一般社団法人 日本電気協会・原子力規格委員会事務局	一般社団法人日本電気協会・原子力規格委員会事務局の活動状況
疎乙19	原子力発電所耐震設計技術指針(JEAG4601-1987)(抜粋)	写し	S62. 8. 15	社団法人日本電気協会・電気技術基準調査委員会	原子炉施設における建物・構造物の地震応答解析においては、串団子モデル化し、せん断及び曲げ剛性の評価をすること
疎乙20	発電用原子力設備規格コンクリート製原子炉格納容器規格(2014年版)(日本機械学会)(抜粋)	写し	H26. 9. 15	一般社団法人日本機械学会	原子炉格納容器に使用する鉄筋コンクリートの応力とひずみの許容値
疎乙21	JISハンドブック8-1建築1-1材料・設備2021(抜粋)	写し	R3. 1	日本規格協会	鉄筋コンクリート使用材料の耐力、引張強さ、伸び等の許容値
疎乙22	原子炉格納施設の耐震計算書(抜粋)	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	本件各原子炉格納施設に使用されている鉄筋の材料
疎乙23	申請設備の耐震計算書(抜粋)	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	原子炉容器の構造不連続部において、基準地震動Ssに対する応力評価の結果では、一次応力及び疲労評価ともに許容値に対して十分な裕度があること
疎乙24	原子炉冷却系統施設の耐震計算書(抜粋)	写し	H29. 6. 26	関西電力株式会社	一次冷却材管の耐震評価結果では、発生値は許容値を満足しており、設計用地震力に対して十分な余裕があること

号証	標 (原本・写しの別)	目	作 成 年月日	作 成 者	立 証 趣 旨
疎乙25	これまでの委員会等において 事業者から提出された資料 (抜粋)	写し	H29. 11. 22	福井県原子力 安全専門委員 会	格納容器スプレィ配管の耐震補強工事 の例
疎乙26	第5次エネルギー基本計画	写し	H30. 7	資源エネル ギー庁	第5次エネルギー基本計画の内容
疎乙27	第二百三回国会における菅内 閣総理大臣所信表明演説	写し	R2. 10. 26	首相官邸	第二百三回国会における菅内閣総理大 臣所信表明演説の内容
疎乙28	電気の安定供給のキーワード 「電力需給バランス」とは？ ゲームで体験してみよう	写し	R1. 8. 6	資源エネル ギー庁	電気の安定供給を図る上では、電力需 給バランスを常時保っておく必要があ ること
疎乙29	日本初の”ブラックアウ ト”，その時一体何が起きた のか	写し	H30. 11. 2	資源エネル ギー庁	大手電力会社の管轄する地域の全てで 停電が起こる現象（全域停電、ブラッ クアウト）が発生する機序等
疎乙30	2020年度第3四半期決算 説明資料	写し	R3. 1. 29	関西電力株式 会社	参加人における電源構成
疎乙31	電力の需給状況と節電へのご 協力のお願いについて（第2 報）	写し	R3. 1. 12	関西電力株式 会社	参加人が需要家に対して行った効率的 な電気使用のお願いの状況
疎乙32	今冬の電力需給逼迫に係る検 証について	写し	R3. 2. 17	資源エネル ギー庁	今冬の電力需給ひっ迫に係る検証内容